

きずな 絆

最高の仲間とは？

- ・つらいときに支え合える仲間
- ・喜びや感動を分かち合える仲間
- ・安心して自分を表現できる仲間
- ・お互いを高め合える仲間

保護者の皆様へ

① 職場体験学習を終えて

2学期から事前学習を進めてきた職場体験学習が、1月17日、18日に行われました。保護者の皆様におかれましては、昼食の準備等でご協力をいただき、ありがとうございました。

本校ではコロナ禍で3年間、職場体験学習を実施しておらず、再開した場合の受け入れ先の確保に対しての心配もあり、校内では再開するかどうかの議論もありましたが、生徒の感想を読んでもみると、各自がとても意義深い経験をしたようで、活動を再開して良かったと感じさせられました。一部ではありますが、生徒の感想を掲載しましたので、ご一読ください。



生徒が書いた振り返り用紙では、多くの生徒が「あいさつをしっかりとすることができた」「礼儀やマナーを守って行動できた」と振り返っていました。全事業所を対象に実施した事後アンケートにも、概ね良い評価をしていただきました。ただ、一部の事業所からは、厳しいご意見もいただきました。事後アンケートの一部も掲載させていただきましたが、多くの生徒がしっかりと振り返っていた、あいさつや言葉遣いや態度に対してのご指摘が、特に多いように感じます。

事前指導で生徒に伝えた内容の一つに、「**与えられた仕事をきちんとかなすことが大切ですが、当たり前の仕事として、爽やかな挨拶をすること、時間や期限を守ること、ルールを守ること、忘れ物をしないこと、丁寧な言葉遣いで話すこと等、日頃の学校生活で求められていることも求められます。**



それらの基本的な内容は、中学生レベルではなく、社会人レベルで求められることを覚悟しておきましょう。」というものがありません。事前の活動でも「敬語月間」と銘打ち、先生など目上の人に対して自然な敬語で話せるよう意識をしようと呼びかけていました。しかし、まだまだ社会から求められるレベルには達していなかったようで、学校からの指導も生徒一人一人の心構えも、不足していたかもしれません。

3年生でも、校外に出て外部の人と関わる場面はあります。今後も人としての根幹である、あいさつや言葉遣い等についての指導を続けていきますので、ご家庭でも折を見てお話しただけると幸いです。



2年生 2月の行事予定

日	曜	チャイム	ランチ	行	事	A B	1	2	3	4	5	6
1	木	45	123			B	木1	木2	木3	木4	月5	—
2	金	50	123			B	水1	水2	水3	水4	水5	水6
3	土											
4	日											
5	月	45	456			A	木1	木2	木3	木4	学	—
6	火	45	456			A	火1	火2	火3	火4	月6	—
7	水	45	○			A	水1	水2	水3	水4	水5	—
8	木	45	○	AET離任式①		A	金1	金2	金3	金4	金5	—
9	金	45	○			A	月2	月3	月4	月5	月6	—
10	土											
11	日			建国記念の日								
12	月			振替休日								
13	火	45	○			B	火1	火2	火3	火4	火5	総
14	水	テ	×	1・2年総合テスト		—	国	美	技家	—	—	—
15	木	テ	×			—	体	数	理	—	—	—
16	金	テ	○	選挙管理委員会12:50		—	社	英	総	—	—	—
17	土											
18	日			家庭の日								
19	月	45	○	生徒委員会15:15	マーケット予約(3月分)	A	金1	金2	金3	金4	金5	総
20	火	45	○	AET離任式② 生徒議会15:15		A	火1	火2	火3	火4	火5	総
21	水	45	○	3年生送る会リハ①		A	水1	水2	水3	水4	水5	—
22	木	45	123			A	木1	木2	木3	木4	学	—
23	金			天皇誕生日								
24	土											
25	日											
26	月	45	○			B	道	月2	月3	月4	月5	月6
27	火	45	○			B	金1	金2	金3	金4	金5	総
28	水	45	123	3年生を送る会準備・リハ②		B	水1	水2	水3	水4	準備	
29	木	45	456	3年生を送る会		B	木1	木2	木3	木4	送る会	

↑ ○は全クラスCDランチ、数字はそのクラスがABランチでそれ以外がCDランチ

職場体験学習 事業所の事後アンケートより

○学生さんの若さは、私ども職員にエネルギーを与え、元気になってくれます。大きな声であいさつができる、感謝ができる、それだけで十分です。ありがとうございました。



○このような職業体験は学生たちにとって、大変貴重な体験であり、これが将来への進路を決めるきっかけになる可能性もあります。当園としましても、学生たちに保育の魅力を感じてもらうため、誠意をもって対応していきたいと思っております。

○保育に興味をおもいの生徒さんであれば、ぜひ来年度もお越しください。今回、とても気持ちの良い生徒さんたちでした！



○今回、バスが混んでいて予定していた時間に乗れなかったり、混んでいてバスから降りられなかったり、交通トラブルがありましたが、自分たちでしっかり対応していました。仕事の体験に加えて、こういったことも良い経験になりますね。皆さん、良い生徒さんたちでした。

○皆さん、礼儀正しく、しっかりと学習されて感心しております。



○明朗快活の生徒さんばかりで、こちらが元気をもらっている感覚になります。

△あいさつをしっかりすることを伝えておいてほしいです。「おはようございます」「よろしくお願いします」「ありがとうございます」できているところもできていないところもありました。また、活動中におしゃべりをしていたので、活動中はやめた方がいいと思います。



△あいさつは何をするにおいても大事なことです、お願いします。あとは正しい言葉遣いができたらよいと思います。

△初めてで緊張していたと思いますが、お客様にもあいさつができるとうよいと思います。

△話に対して、メモを取る、相づちを打って話を促す等、聞く態度や姿勢を十分に指導していただきたい。体験場所にもよりますが、上記のような態度は接客にも表れます。例え体験中であっても、その人のせいで、お客様から「店員の態度が悪い」と捉えられかねません。どの企業も、イメージを下げられるのであれば、今後の受け入れができなくなると思うので、体験中であっても、その店の一員であることを指導してください。



職場体験学習 生徒の作文紹介

【1組】

- ・初めはどんな人たちだろうとか自分にちゃんとできるかなど不安がたくさんあって緊張しましたが、事業所の方々はとても優しく、そして仕事の仕方などのいろいろなことを教えていただきました。また、事業所の方々の説明は分かりやすくとても覚えやすかったです。他にも、コンビニが他の家より丈夫に作られていることや帽子をかぶる理由などを教えていただいて勉強になりました。今回の職場体験で仕事の大変さや楽しさを学びました。また、私も事業所の方々のように優しく、柔軟に対応できる人になりたいと思いました。
- ・緊張していたけど、ナフコで働いている人はみんな優しく面白く一緒にいて楽しかったです！主に品出しをさせてもらったのですが、思ったよりも足腰にきて、これをもっと長く毎日やってお金を稼いでいると知り、お金を稼ぐ大変さが少し分かった気がします。
- ・私は職場体験で保育園に行ったのですが、精神的にも体力的にもきつい、かなり疲れる仕事でした。外に遊びに行けば、部屋に戻る時間になるまで、鬼ごっこで走り続けなければならない、部屋に戻れば一度に何人もの子どもたちに話しかけられます。ですが、園児たちはすごくかわいいので、意外と耐えられました。いい職場体験ができたと思います。



【2組】

- ・2日間慣れない言葉遣いや環境の中で優しくアドバイスしてくれる職場の人たちに感謝の気持ちでいっぱい、また会いたい、行きたいと思った。最初は仲の良い人が班になくてやる気はなかったけど、やっていたら忙しいけど、楽しくていつの間にか真面目に働いていたし、終わったらご褒美をもらえてすごくうれしかった。家に着くと急に眠くなり、少し寝たときの夢も体験したときのことで、夢の中でも働いていた。職場体験ができて良かったし、学校にも感謝しないといけないことだと思った。
- ・2日間の職場体験を終えて分かったことは、あいさつの大切さと、コミュニケーション能力は聞く力と話す力が7:3ぐらいだということです。私が行った、ウェルネスきっこの入所者さんと利用者さんと職員の方に会ったときには、すぐにあいさつをしていました。あいさつをしたらすぐに返してくれてとてもうれしかったです。あいさつから話を広げ、入所者さんと利用者さんと会話をすることができました。その時に自分の話をするのではなく、話を聞いた上で自分も話す、そして、その話に対応した質問をするという形で、相手の話を尊重して話を聞いて話しました。



話していくとどんどんコミュニケーションがスムーズになり、相手の方も笑顔になってくださりました。その笑顔がとてもうれしかったことが一番印象的でした。

- ・ 保育園って、ただ子どもを預かって子どもと活動するだけだと思っていたけど、先生たちはたくさんいろんなことを考えて、子どもたちが快適で安心して保育園に通えるように、日々努力していることが、言葉からも行動からも伝わってきました。私が保育園に行っていたときも、先生たちは私たちが安心できるように努力してくれていたと思うと約7年前に卒園した今も感謝があふれてきます。子どもと遊ぶのはすごく楽しかったし、無邪気に元気をもらえました。癒やしでもありました。一緒に遊んで笑ってくれたら自分もうれしかったです。4歳と2歳の成長も感じられたし、とても学べた2日間だなと思いました。



【3組】

- ・ 職場体験を通じて、ただ職場で一生懸命働くだけではないんだな、と感じた出来事がありました。それは、事業所へ向かっている時のことでした。朝、班のみんなでバスを降りる時に、バスの中が人で混雑しており、班の一人がバスから降りることができませんでした。最終的には、学校に連絡をしている最中に、その子が無事に事業所に到着することができました。もちろん、一生懸命働くのも大事ですが、私が体験したようなトラブルにも柔軟に対応できることも含め、大人・社会人になるということなのかな、と考えました。この職場体験で普段から知っている仕事も、実際にやってみると思った以上に疲れを感じました。私も立派な社会人になりたいです。
- ・ 志段味幼稚園では、2日間とも同じクラスで、1日目のときにあまり話さなかった子が2日目になったらたくさん話してくれるようになったし、手をつないでかくれんぼしたり、鬼ごっこしたり、鉄棒したり、たくさんの子とたくさん遊べました。子ども同士でぶつかって泣いていた男の子がいて、その子に他の子が「大丈夫？」と聞いている子が何人もいて、いいなと思いました。1人の男の子はすごくやんちゃで先生の言うことも聞かず自由な子で、そんな子が2日目になってたくさん遊んで、私が「片付けやろ！」って言ったらちゃんとしてくれて、別れの時は、涙目になってハグしに来てくれて、すごくうれしかったです。
- ・ グループホームってどんな所でどんな人がどんな様子で過ごしているのだろう。私は、グループホームや利用者の方々が抱えている認知症というものをあまり知りませんでした。でも実際に利用者さんを見ると、ニュースをすべて真に受けてしまう方や、何度も同じ話をし続ける方々がいて、認知症といっても人によって症状が全然違いました。利用者の方々は、80～97



歳ほどでしたが、普通におやつを食べたり、お箸でご飯を食べたり、と元気に過ごしていました。他にも車いすの方々が使いやすい廊下、お手洗い、洗面台になっていたり、居室には認知症の進行を防ぐために間違い探しやお絵かきセットがあったりと、利用者の方々が過ごしやすい環境でした。施設長さんやスタッフの皆さんともお話をし、この先（人生？）のことや、気を付けないといけない事を学ばせてもらいました。「またおいで」と言われたので、機会があればまた顔を出したいです。

【4組】

- ・僕は最初、どんな人が利用しているんだろう、リハビリってつらいのかな、利用者の方は楽しんで来ているのかな、などの様々な疑問を抱いていました。実際に行ってみると、体の一部が病気や高齢化などにより悪くなった方が通っていると教えてもらいました。利用者の方はとても楽しそうで、折り紙を折ったり、将棋をしたり、お話をしたりしていました。僕も利用者の方とたくさんお話をし、人生において大事なことや、昔したことなどいろいろなことを教えてくださいました。楽しくなるようなお話や、とても感動するお話をしてくれました。その話を聞いて、自然と大量の涙が出ました。仕事を経験し、様々なことを学べてとてもうれしいです。これからもこの思いを忘れずに頑張ります！
- ・2日間とも別の仕事をさせてもらい、1日目は飲み物の詰め替えをしたり、レジ打ちをしたりしました。飲み物の詰め替えは奥から入れないといけないため、一個一個商品を出す必要があるのですが店員さんは詰め替えをするだけでも大変だと思いました。レジ打ちはしたことがなく、お客様を待たせてしまうにも関わらず、店員さんは自分にやらせてくれたのでありがたかったです。でもレジ打ちに慣れてきたら、お客様の顔を見る余裕も出てきて、お金を返した後のお客様の笑顔でやる気になり自信になりました。2日目は食堂を担当させてもらい、お客さんがあまりいない時間帯にラーメンやきしめんを作らせてもらいました。作ってお客さんに提供するの気持ち良かったです。そして昼になると料理が完成したら「〇〇でお待ちのお客様～」と大きな声で呼びかけをする作業をしました。大きな声で言わないと声が届かないので大変でした。このような仕事を2日間もさせてもらった店員さんや店長さんには、感謝しかありません。
- ・私が行った保育園では、主に子どもたちと遊んだり、話したりということをして、その時、子どもたちは思っていたよりも元気で、話も時々通じないこともあって楽しいこともたくさんあったけれど、それ以上に体力的にも精神的にも疲れてしまったのに対して、働いている保育士さんは子どもとの関わり方もうまいし、疲れを顔に出していません。すごいなと思った。他には、



物を作ったりという作業もして、保育士さんはそういうことを子どもたちが帰った後にしていると考えると、すごく大変だろうなと思った。私が幼稚園に登園していた頃、先生たちは裏でも頑張っていたし、子どもたちの前でもいつもいろいろなところに目を向けたり、大勢の子どもたちと会話したりと、すごく大変なことをしていたんだと、今回の体験で知ってすごく尊敬するし、感謝すべきだなと思った。

【5組】

- ・今回、保育園に職場体験へ行かせていただくと知った時、園児と遊ぶだけでそんなに大変ではないのでは？と、思いました。でも実際に行ってみると、小さな子どもたちが次々に抱っこをせがみ、それに対応している間もあっちでは「絵本を読んで！」と騒ぎ、こっちでは「電車で遊ぼ！」と腕を引かれ、友達をたたいてしまった子には優しく注意し、泣いてしまった子の背を撫でて落ち着かせる。たった6時間だけでこんなに疲れてしまうのに、朝から夜までいて、事務作業から会議やらもこなす保育士さん何者、、！？と、改めて本当にすごいと思わされました。大変ではありましたが、学びも多くあったため、またこのような機会があるのなら、もう一度保育園に行きたいです。



- ・1日目で一番印象に残っているのは、手術室とヘリポートの場所を見たことです。手術室では、今本当に手術している姿が小窓から見えました。とても緊張感のあった現場でした。ヘリポートでは、実際にヘリコプターは見れなかったものの、説明を細かくしていただいたのでイメージができました。そして1日目は、看護師さんについて病棟体験をしました。実際、看護師さんを見ていると、とても動き回っていて仕事がないときはない！というほど忙しそうでした。2回目はBLSの体験をしました。心臓マッサージやAEDをすることは初めてだったので、緊張はしましたが楽しみでもありました。心臓マッサージは意外と難しく、全体重をかけて力を入れないと、血液が正常に回らなかったです。しかし、周りのみんなと協力して行ったのでとても楽しかったです。今回の職場体験では、いろんな部署に行きました。そして、そこでしか見られない貴重な体験をさせていただいたと思います。



【6組】

- ・最初はどうも仕事ができるかなと心配していることがあったけど、周りの人がどのようにして仕事をしているかを見たりしながら活動することができた。また、接客しているときには笑顔で話している方がほとんどだった。笑顔で話すことによって明るい印象になるということに改めて気づいた。1日目は言われ



たことをただやっていたときが多かったけど、2日目になると指示が出されないときがあった。そのときは自分で考えて、周りの迷惑にならないよう行動することができたと思う。お店の方々は、仕事のとくと休憩するときのメリハリがはっきりしていると思った。休憩のときは一緒にお昼ご飯を食べてくださったり、話してくださった。休憩が終わると、お客様のことを第一に考えて楽しんで仕事をしている印象だった。メリハリをつけるということは、学校などいろいろなところで大事になると思うので大切にしていこうと思った。



- ・私の行った新聞店では、掃除、折り込み作業、ポスティング、記念新聞づくりを体験させてもらいました。折り込み作業では、大変なことや重要なこと、工夫されていることなど、さまざまなことを学びました。お客さんにきれいな状態で届けられるように、折り込みでは風が出る機械を使って、整えていました。また、1つでも抜けていたり、多かたり、地区ごとの部数が違うと全てがずれてしまい、お客さんが困ってしまうので、確実に数えることが重要であり、大変でした。職員の方は、楽に、正確に数えるために、それぞれの数え方があり、工夫されていました。また、機械がなかった昔は、ほとんどが手作業で、機械があっても、紙の材質で順番や向きを変えるなど、工夫していたそうです。他にも、ポスティングでは、住民の方に会ったらあいさつをすることを大切に活動しました。2日間の体験を通して、新聞店での仕事をする上で大変なこと、重要なことがわかり、その他の仕事でも必要な、コミュニケーション能力や、時間とルールを守ることの大切さがわかりました。



- ・最初、プールの監視なんて楽勝だろうと思っていたのですが、実際そうではなく、プール室の温度は冬でも33℃あり、夏はこれ以上で、たまに熱中症を起こす監視員さんもいるらしいです。僕も体験したのですが、僕たちは、1時間以上も33℃ある中、立ちっぱなしで、他の従業員さんたちは1日中この監視の仕事をやっている、ただの監視をするだけだと思ったけど、意外と大変で体力をけずる仕事なんだなと思いました。なぜそんなきつい仕事をしているのかなと不思議だったのですが、仕事でお客さんに「がんばって!」「ありがとう!」など温かい言葉をかけてもらったとき、やりがいやうれしさを感じて、従業員さんたちもこの気持ちを大切に仕事をしているんだなと、仕事のやりがいや大変さを教えてもらいました。

